

担当教員 齋藤 晃	Instructor Name SAITO Akira			
開講期 前学期	Class Starts at 1 <sup>st</sup> Semester	開講期間 半期	Period One Semester	対象年次 Suggested Grade 3,4,5
科目コード / Subject Code 20DRSe02		単位 / Credit 2		
科目名称： アメリカ文化研究特論		Subject： Proseminar (American Studies)		
<p>授業概要：</p> <p>南アメリカのエスノヒストリー／演習</p> <p>南アメリカの先住民は、16世紀初めのヨーロッパ人との接触後、社会と文化の両面で大きな変化を被った。社会的にはヨーロッパ様式の町を基盤として政治組織の再編成が進み、文化的にはキリスト教への改宗が促された。その結果、北から南、高地から低地にかけて著しい多様性を示していた先住民の社会と文化は、次第に画一化していった。それと並行して、ヨーロッパ伝来の制度や慣行が取り込まれ、新たな社会と文化の創造が試みられた。本科目では、これらの変化の軌跡をたどり、そのメカニズムを理解する。</p>				
<p>教育目標・目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨーロッパ人との接触前の南アメリカの先住民の社会と文化がどのようなものであり、それらが接触後どう変化したかを説明できるようになる。</li> <li>・世界史はヨーロッパ人の視点から語られる傾向があるが、その一時期の経緯を非ヨーロッパ人の視点から語るができるようになる。</li> <li>・研究書や研究論文を批判的に読解できるようになる。</li> </ul>				
<p>授業計画：</p> <p>授業では「教科書・参考書」欄で指定した文献を批判的に読解する。毎回、指定された箇所を受講者全員が事前に読了し、当日にはひとりが内容を要約し、批評する。担当教員が解説したあと、受講者全員で議論する。</p> <p>演習 1. 第 1 部第 1 章前半  演習 2. 第 1 部第 1 章後半  演習 3. 第 1 部第 2 章前半  演習 4. 第 1 部第 2 章後半  演習 5. 第 2 部第 3 章  演習 6. 第 2 部第 4 章  演習 7. 第 3 部第 5 章  演習 8. 第 3 部第 6 章</p>				
<p>成績評価：</p> <p>事前の文献読了（10%）、要約と批評（70%）、全体討論における発言（20%）。なお、3回以上欠席した受講者には単位は与えない。</p>				

実施場所：

大学院演習室

使用言語：

日本語

教科書・参考書：スペイン語

Juan Carlos Estensoro Fuchs, *Del paganismo a la santidad: la incorporación de los indios del Perú al catolicismo, 1532-1750*, IFEA / PUCP.

備考：日本語

受講にはスペイン語の読解能力が必要である。

地域文化学専攻・比較文化学専攻の学生のみ履修可。